ソフトコンタクトレンズの使い方・お手入れ

【1週間連続で装用を許可されている場合】
煮沸消毒＆保管

この内容は、取扱説明書の一部を抜粋したものです。
ご使用に際しては、必ずレンズに付属の添付文書および取扱説明書をお読み下さい。

◦レンズを取扱う前に

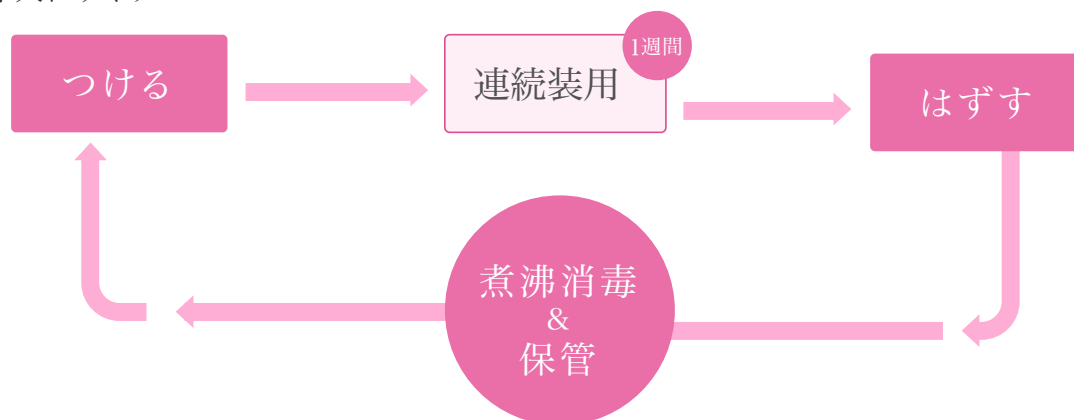
○よい状態

× 爪が
欠けた状態

× 爪が
伸びた状態

- レンズを傷つけないように爪を短く切り、
  先を丸くなめらかにしてください。
- レンズに触れる前に手指を石けんできれいに洗い、
  石けん分が残らないように十分すすいでください。
- 指の先端または腹が角質化してザラつかないよう、
  軽石などを使い、いつも指をなめらかにしてください。

【対象商品】
Breath-o
ブレス・オー®

◦お手入れサイクル

⚠ご注意
- コンタクトレンズはデリケートな瞳に直接触れる医療機器です。
  取扱い方法を誤ると思わぬトラブルを招くこともありますので、正しいつけ方・はずし方・お手入れ方法を守り、快適なコンタクトレンズライフを送ってください。
- レンズ装用後は必ずレンズケア（洗浄・消毒）をおこなってください。
- ケア用品は弊社指定のものを使用してください。
- 使用後のレンズケースは水道水で洗浄し、必ず乾燥させて、清潔に保管してください。
- 一度使用したクリーナー・保存液は再使用できませんので、レンズケースの中の液は毎日取り替えてください。
- 洗浄や消毒をどこまで実施したかわからなくなった場合は、洗浄や消毒を始めからやり直してください。

“ブレス・オー”を安全、快適に装用する上で欠かせない、お手入れの仕方をご紹介いたします。

煮沸消毒＆保管　煮沸消毒＆保管は、5つのステップ

用意するもの（指定ケア用品）

※保存液は、「保存液用錠剤」「精製水（別売）」を混ぜて作ります。（生理食塩水［0.9％食塩水］でも代用が可能です）

※ウィークリークリーナーだけの使用でレンズ汚れが除去できない場合は、より洗浄力のあるマンスリークリーナーをご使用ください。

ステップ1 レンズをケースに入れる

1. レンズケースのくぼみを手前にして置きます。（図 A）
2. 上ブタと中ブタを開け、向かって右に右レンズを、左に左レンズを入れて、中ブタを閉めます。（図 B）

注 レンズがケースの端にはみ出していると、フタを閉めたときに、はさんでレンズを破損させてしまうことがあります。しっかりと中央部にあることを確認してください。（図 C）

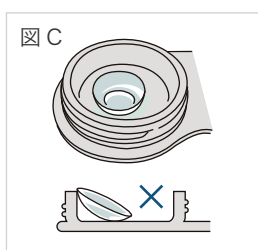
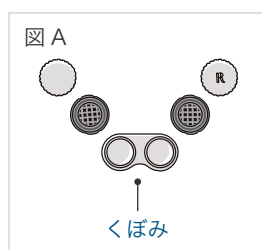



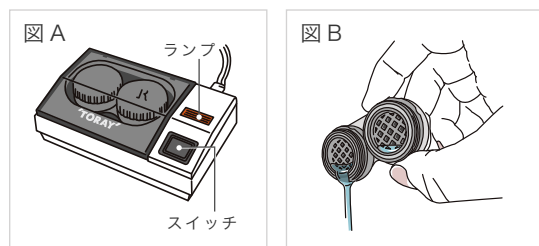
図 A
図 B
図 C
ステップ2 タンパク除去剤を混ぜる

1. 中ブタの網の上から、タンパク除去顆粒をレンズ 1 枚につき 1 包ふりかけます。（図 A）
2. ウィークリークリーナー（タンパク除去液）をレンズケースいっぱいまで注ぎます。（図 B）
3. 上ブタを閉めて、軽く 2 〜 3 回振ります（図 C）

図 A ※タンパク除去顆粒を使います
図 B ※ウィークリークリーナー（タンパク除去液）を使います
⚠ ご注意
ケースの中に空気が入ると液が注げません。空気が入ってしまった場合は、レンズケースを軽く何度かたたくなどしてください。

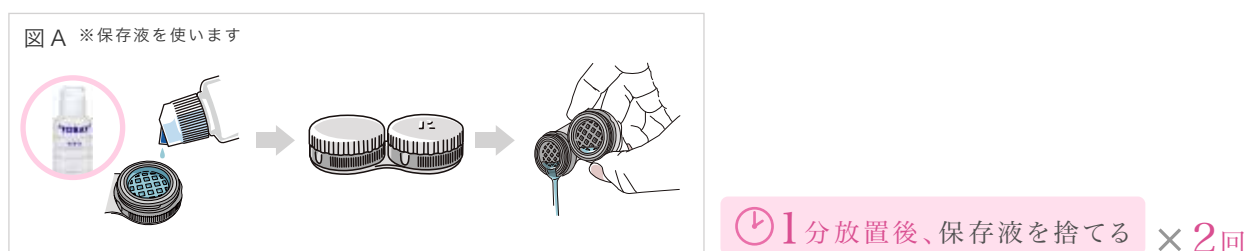
図 C

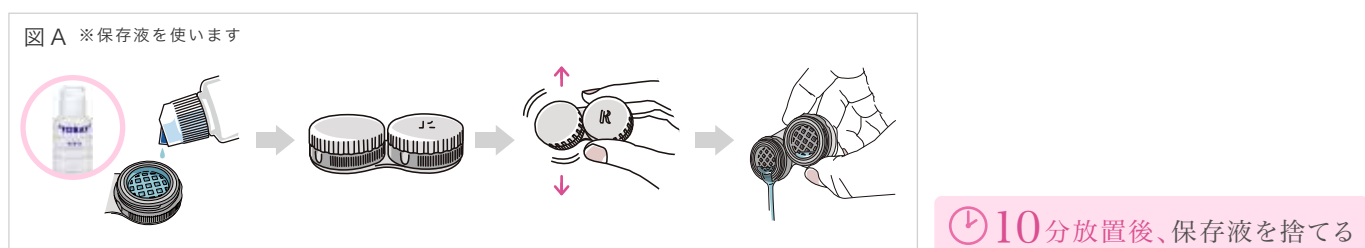
ステップ3 加熱する

1. 煮沸消毒器にレンズケースをセットし、スイッチを入れます。約70分間で消毒確認ランプが消え、煮沸が終わります。（図A）
2. 煮沸後、レンズケースが十分冷めていることを確認してから取り出します。中ブタは閉めたまま、上ブタだけを開け、レンズケースの中の液を完全に捨てます。（図B）

図A
図B
ステップ4 すすぐ

1.

中ブタの網の上から、保存液をレンズケースいっぱいに注ぎ、上ブタを閉めてそのまま約1分間放置してから、完全に保存液を捨てます。
この操作をもう一回繰り返します。

図A ※保存液を使います
1分放置後、保存液を捨てる ×2回

中ブタの網の上から、保存液をレンズケースいっぱいに注ぎ、上ブタを閉め、今度は約10分間そのまま放置してから、レンズケースをよく振って、完全に保存液を捨てます。

図A ※保存液を使います
10分放置後、保存液を捨てる

2.

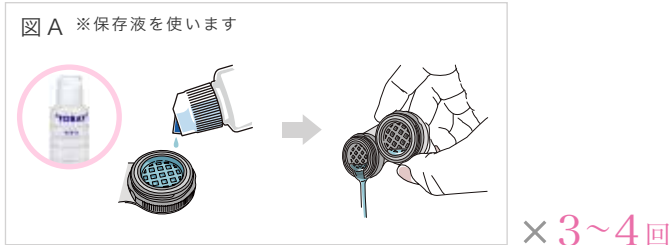
1. 中ブタの網の上から、フレッシュクリーナーを網目の上まで注ぎます。（図A）
2. 上ブタを閉めて約30秒間軽く振り洗いをします。振り洗い後、中ブタは閉めたまま、上ブタだけを開け、フレッシュクリーナーを完全に捨てます。（図B）

図A ※フレッシュクリーナーを使います
ご注意

ケースの中に空気が入ると液が注げません。空気が入ってしまった場合は、レンズケースを軽く何度かたたくなどしてください。

図B

3.
中ブタの網の上から、保存液を網の目が浸るまで注ぎ、泡立ちがなくなるまですすぎ洗いをします。
保存液を交換しながら、3 ～ 4 回繰り返します

図 A ※保存液を使います
×3~4回

ステップ5 煮沸消毒&保管

就寝など、すぐに装用しない場合

1. 中ブタの網の上から、保存液をレンズケースいっぱいに注ぎます。(図 A)
2. 上ブタを閉めて、煮沸消毒器にレンズケースをセットし、スイッチを入れます。約 70 分間で消毒確認ランプが消え、煮沸が終わります。煮沸後、冷暗所に保管します。(図 B)

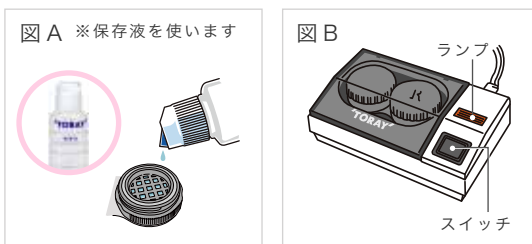



図 A ※保存液を使います
図 B
すぐに装用する場合

中ブタを開けレンズを取り出し、表裏をよく確認して、最後に保存液で軽くすすいで装用します。

万が一しみる場合は

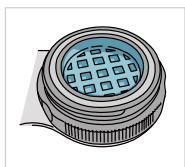
レンズの汚れ状態、又は個人差などにより、すすぎ洗い後、再装用したときに眼にしみる場合があります。このような場合にはレンズをはずし、ステップ 4「すすぐ」の 2～3 の手順をもう一度繰り返してください。

レンズを長期保存(1週間以上)する場合

1ヶ月に一度、保存液を入れ替え、煮沸消毒し冷暗所に保管してください。
・保存液を交換する際は、レンズケースを水道水で洗浄し、必ず乾燥させてから新しい保存液を入れてください。
・煮沸消毒後の保管中は、絶対にレンズケースのフタは開けないでください。開けると空気中の菌により汚染します。

一時的にはずして保存する場合

レンズ装用中に万が一、眼にゴミが入ったり、眼に異常を感じてレンズをはずした時、またはレンズがはずれてしまった時は、保存液を満たしたレンズケースにレンズを入れ、フタをしっかり閉めて保管し、できるだけ早く洗浄・煮沸消毒してから冷暗所に保管してください。

ご注意

ウィークリークリーナーは、顆粒 1 包に対し、約 4mL（レンズケースいっぱいに入れて 4mL）の比率になっています。顆粒がなくなり、液だけが余る場合は、正しく混合されていません。
ウィークリークリーナーは刺激性・漂白性がありますので取扱いには注意してください。衣服や肌に液がついた場合はすぐに水道水でよく洗い流してください。